



2大会連続

ベスト4

全県高校総体

5月24日から第65回秋田県高校総合体育大会が開催されました。本校男子サッカー一部は、1回戦から準々決勝まで無失点に抑える堅い守りで、昨年に続き2年連続大会ベスト4入りを果たしました。今回は、全県高校総体と今後の目標について原美彦監督と荒井爽さん(3年)に聞きました。

■ 悔しさをバネに、さらなる躍進を誓う

サッカー部が目指している「全員攻撃・全員守備」が発揮でき、内容の伴ったベスト4だったと思います。昨年に比べて一人ひとりの能力も上がっていますし、組織的に力強い攻撃ができていました。一方で、決定力の精度はもっと高める必要があります。

今回のベスト4という結果に満足してはいません。選手権大会予選に向けて判断力、決断力、技術力のレベルをもっと上げていかなければならないと感じています。夏の遠征で全国クラスの相手と対戦し経験を積むことで個人の心技体の底上げを図りたいと考えています。



監督
原 美彦

■ 全国大会を目指してチームを引っ張る

今大会は明桜の良さである「笑顔で試合すること」「全員攻撃・全員守備」を徹底し、2年連続でベスト4に進出できました。目標はその先にあったので少し悔しさが残っています。今後は持っている力をいつも発揮できるように練習、学校生活での姿勢を見直し、成果を上げたいと思います。



主将
荒井 爽

これからチームは選手権大会予選に向かいます。主将としてチームを活気づけられるように、日々の練習から部員を盛り上げて頑張ります。また選手としては、前線で起点となって攻撃を組み立てられるように練習に励み、チームの勝利に貢献したいと思います。



第65回秋田県高校総合体育大会

試合	得点		対戦校
3位決定戦	0	0-1 0-0	1 秋田工業高校
準決勝	0	0-0 0-1	1 秋田商業高校
準々決勝	1	1-0 0-0	0 西目高校
2回戦	2	0-0 2-0	0 秋田北鷹高校
1回戦	8	3-0 5-0	0 能代高校

東北U-16ルーキーリーグ

「東北U-16ルーキーリーグ」は、東北地区の新高校1年生が参加して開催するリーグ戦で、1部と2部合わせて26校が参加しています。本校男子サッカー部は2部Bに所属し、5勝2敗で3位。さらに順位決定戦に勝利し2部の16チーム中5位で全日程を終了しました。1年生から試合に出場し、攻守の切り替えや関係プレーなど実戦の中で経験することで、個人の成長とチーム力の底上げを図ります。



PICK UP!!



1年
内藤 蒼空

■ 全力プレーで、目標の全国へ

運動量が多く守備範囲が広いこと、一対一でも力負けしない身体の強さ、シュートを打つ意識が高いことが自分の強みです。リーグ戦では特長を出せた一方で、最後までボールを追う姿勢やシュートの精度を高める必要があると感じました。そのために技術だけではなく、普段の生活の取り組み方から見直したいと思います。目標の全国大会出場に向けてルーキーリーグで得た経験を生かし、チームの勝利に貢献できる選手になりたいと思います。

試合結果

東北U16ルーキーリーグ2部B

順位	チーム名	勝ち点	勝	負	分
1	利府	21	7	0	0
2	仙台城南	16	5	1	1
3	明桜	15	5	2	0
4	ふたば未来	9	3	4	0
5	山形明星	7	2	4	1
6	聖光学院	6	1	3	3
7	盛岡市立	5	1	4	2
8	日大山形	1	0	6	1

2部 順位決定戦

明桜 (2部B 3位)	2 - 1	学法石川 (2部A 3位)
----------------	-------	------------------

明桜高校男子サッカー部 MEIOH HIGH SCHOOL SOCCER CLUB

クラブニュースレター担当 〒010-8515 秋田市下北手桜守沢 46-1 TEL 018-836-6527

